



三労発基 1227 第 2 号  
令和 2 年 1 月 21 日

独立行政法人 労働者健康安全機構  
三重産業保健総合支援センター 所長 殿

三 重 労 働 局 長  
(公 印 省 略)

『令和 2 年「チャレンジ アンダー 2,000 みえ」推進運動』の展開について

時下、ますますご清栄の事とお慶び申し上げます。

平素は労働行政の運営にご理解とご協力を賜り、また、労働災害の防止にご尽力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年は「チャレンジ アンダー 2,000 みえ 推進運動」にご協力頂き、誠にありがとうございました。

さて、既にご承知のとおり三重労働局では第 13 次労働災害防止計画において、計画期間中のできるだけ早い時期に休業 4 日以上之死傷者数を 2,000 人未満とする目標を掲げ、さらに貴団体を始めとする災害防止団体等の関係団体のご協力を頂き、平成 31 年 1 月 1 日から令和元年 12 月 31 日を期間として、休業 4 日以上之死傷者数 2,000 人未満達成をめざす「チャレンジ アンダー 2,000 みえ 推進運動」を展開して参りましたが、令和元年 11 月末日現在で 1,854 人と、前年同時期と比較し、38 人、2.1%の増加となり、このまま推移しますと本年も 2,200 人を超える事が推計され、「アンダー 2,000」の達成は極めて困難な状況となっております。

この状況に歯止めをかけ、「アンダー 2,000」を早期に達成させるためには、貴団体を始めとする事業者団体との連携を昨年以上に強め、会員事業場の労働災害防止に係る意識の更なる高揚を図ると共に、事業者が労働災害ゼロに向けて適切な年間安全衛生管理計画を策定し運用する事が重要です。

この様な観点から、昨年に引き続き本年も『令和 2 年「チャレンジ アンダー

2,000 みえ」推進運動』を展開することとし、別添のとおり実施要綱を策定致しました。

つきましては、当該要綱の趣旨をご理解の上、会員事業場に対する周知・啓発の外『令和2年「チャレンジ アンダー2,000 みえ」推進会議』へのご出席、『令和2年「チャレンジ アンダー2,000 みえ」推進大会』、令和2年(度)安全衛生管理計画を策定・運用する事業場を対象とし、一定期間無災害にトライする『「チャレンジ アンダー2,000 みえ」無災害1・2・3トライアル』などの企画に対するご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

併せて、傘下会員の事業者・労働者の皆様に災害防止を強く働きかけて頂くため、「チャレンジ アンダー2,000 みえ」の名称を冠した大会・セミナー・講習・研修会等の開催をご検討頂きたく、お願い申し上げます。

なお、周知啓発用のリーフレットは現在作成中でありますので、別途送付させていただきます。

